

● お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。(次は図記号の例です)



してはいけない内容です。



実行しなければならない内容です。

取り付けや配線をするとき

警告



取り付けや配線は安全のため専門の技術者に依頼する

火災や故障の原因となります。
安全のため必ず、お買い上げの販売店（専門業者）へご依頼ください。

コード類は、運転を妨げないように引き回す

ステアリング・シフトレバー・ブレーキペダルなどに巻きつくと、交通事故の原因となります。

取扱説明書に従って取り付け、配線をする

火災や故障の原因となります。

作業前に、車体のパイプ類、タンク、配線などの位置を確認する

車体に穴を開けて取り付けの場合は、パイプ類、タンク、配線などに干渉・接触をしないようにしてください。また加工部のサビ止め、浸水防止処理をしてください。火災や感電の原因となります。

作業後は、車の電装品^{*}の動作確認をする

正常に動作しないと、火災や感電、交通事故の原因となります。

^{*} ブレーキ、ライト、ホーン、ハザード、ウインカーなど

車体やシートなどの可動部にコードが挟まれないようにする

火災や故障、感電の原因となります。

必ず、付属品や指定の部品を使用する

機器の損傷や確実に固定できず、事故や故障、火災の原因となります。

コードの被覆のない部分は絶縁テープで覆う

火災、故障、感電の原因となります。



本機は DC12V[⊖] アース車以外で使用しない

火災や故障の原因となります。

車両メーカーが指定する禁止エリアに、取り付けや配線をしていない

カメラ装置などの動作を妨げるおそれがあり、交通事故の原因になります。
車両メーカー・カーディーラーに注意事項を確認してから作業を行ってください。

エアバッグの動作を妨げる場所には、取り付けや配線をしていない

エアバッグが動作しなかったり、動作したエアバッグで本機や部品が飛ばされ、死亡事故や重傷を負うおそれがあります。

車両メーカー・車をお買い上げの販売店に作業上の注意事項を確認してから作業を行ってください。

取り付けに車の保安部品^{*}を使わない

制御不能や発火、交通事故の原因となります。

^{*} ステアリング、ブレーキ系統、タンクなどのボルトやナット

視界や運転を妨げる場所^{*}、同乗者に危険をおよぼす場所には取り付けない

交通事故やけがの原因となります。

注意



板金やエッジ、樹脂バリおよび可動部に干渉しないように配線する

断線やショートによる火災や感電、故障のおそれがあります。

必ず、付属品や指定の部品を使用する

機器の損傷や確実に固定できず、事故や故障、火災のおそれがあります。



コードを破損しない

断線やショートによる火災や感電、故障の原因となります。

- 傷つける、無理に引っ張る、折り曲げる、ねじる、加工する、重いものを載せる、熱器具へ近づける、車の金属部や高温部に接触させるなどしないでください。
- 車体やねじ、可動部（シートレールなど）へ挟み込まないように引き回してください。
- ドライバーなどの先で押し込まないでください。

ご利用になるとき

警告



必ず規定容量のヒューズを使用する、また交換は専門技術者に依頼する

規定容量を超えるヒューズを使用すると、火災や故障の原因となります。
ヒューズ交換や修理は、お買い上げの販売店、またはお近くの「サービスご相談窓口」に依頼してください。



故障や異常な状態のまま使用しない

水がかかった、煙が出る、異音・異臭がする場合は、ただちに使用を中止してください。
事故や火災、感電の原因となります。

機器内部に水や異物を入れない

金属物や燃えやすいものが入ると、動作不良やショートによる火災や発煙、発火、感電、故障の原因となります。

注意



本機を車載用以外には使用しない

発煙や発火、感電、けがのおそれがあります。

落下させる、たたくなど、強い衝撃を与えない

発煙や発火、感電、けがのおそれがあります。